



瓜田ダム


 設置されたデジタル復調器2式
 (上段が主水位計用、下段が副水位計用)

瓜田ダム様で明星電気の水位計復調器を更新！

有限会社高木デンシ様の発注により、宮崎県高岡土木事務所様の瓜田ダム水位計復調器更新工事において、主水位計用と副水位計用として明星電気製のデジタル復調器(QWP-DP1)が2式更新されました。瓜田川は、宮崎県高岡町に位置しており、その源を穆佐(むかさ)地の山腹に発し、山間部を北流、平地部で東流して花見橋上流で大淀川に合流します。瓜田川流域は、宮崎県中部の集中豪雨地帯にあって、梅雨期、台風期には例年氾濫を繰り返し、その度に災害を及ぼしました。瓜田ダムはこのような水害を防ぐために、平成10年に治水ダムとして建設されました。設置された水位計は、貯水位の計測データを管理し水害への備えに活用されており、水資源豊かな九州の河川で、明星電気の技術がダム管理・運営のために役立てられています。

(当社営業担当：九州支店 田中 琢也)



「あかり」に搭載された電子回路部

JAXA様 赤外線天文衛星「あかり」で赤外線天体カタログを公開

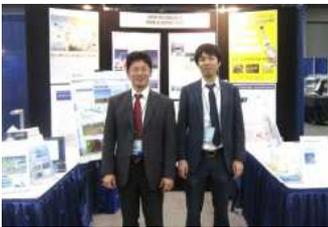
宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、2006年2月に打ち上げられた日本初の赤外線天文衛星「あかり」の観測データから、大マゼラン雲の赤外線天体カタログとスペクトルカタログを世界中の研究者に公開しました。

詳しくはJAXA様のホームページをご覧ください。

<http://www.ir.isas.jaxa.jp/AKARI/Outreach/results/LMC1301/LMC1301.html>

「あかり」には、当社が開発を担当した近・中間赤外線カメラとこのカメラを冷やす冷凍機用制御装置、遠赤外線観測装置電子回路部が搭載され、観測に寄与しています。ここでも明星電気の宇宙観測装置が、天体科学のために役立てられています。

(当社営業担当：官公ソリューション営業部 小林 忍)



展示ブースの様子と参加した当社従業員

アメリカ気象学会 参加

1月6日から10日にかけて、米国テキサス州オースティン市で、AMS 93rd Annual Meeting(アメリカ気象学会 第93回年次大会)が開催され、当社グローバル戦略プロジェクトチームのメンバー2名が参加をしました。

本大会は、気象業界においてもっとも大きな国際学会・展示会の一つであり、当社は気象業務支援センター様のブース内で気温基準ゾンデ(MTR)・CO2ゾンデ等の機器の展示を行うとともに、気象観測業界の最新動向を調査しました。

開催地オースティン市はIT産業と音楽の街としても知られており、華やかで自由な雰囲気のおかげで、参加者たちと最新機器やサービスについて活発な議論を行いました。

(当社営業担当：

ソリューションサポートエンジニアリンググループ、新市場開拓グループ)

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し

安全・安心な社会の発展に貢献していきます。